平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月4日

上場会社名 株式会社 名古屋銀行　　上場取引所　東 名
コード番号 8522　URL http://www.meigin.com/
代表者　(役職名) 取締役頭取　(氏名) 中村 昌弘
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員総合企画部長　(氏名) 杉田 尚人　TEL 052-951-5911

四半期報告書提出予定日　平成26年2月12日　特定取引勘定設置の有無　無
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有　決算補足説明資料は決算短信に添付しております。
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	46,786	△1.0	7,817	14.9	4,594	△19.7
25年3月期第3四半期	47,239	△6.8	6,803	122.9	5,720	516.5

(注)包括利益　26年3月期第3四半期　13,587百万円　(30.1%)　25年3月期第3四半期　10,446百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	22.45	―
25年3月期第3四半期	27.95	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	3,374,872	207,657	6.0
25年3月期	3,236,427	195,410	5.9

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　203,712百万円　25年3月期　191,668百万円
(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	3.00	―	3.50	6.50
26年3月期	―	3.00	―		
26年3月期(予想)				3.50	6.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,800	△2.9	7,100	△15.8	4,000	△35.7	19.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は、【添付資料】P. 2 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
②①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	205,054,873 株	25年3月期	205,054,873 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	433,052 株	25年3月期	412,975 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	204,633,454 株	25年3月期3Q	204,654,084 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【添付資料】

目次

頁

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 4
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 6
（継続企業の前提に関する注記） …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 6
４．四半期決算補足説明資料 …… 7
（１）損益の状況（単体） …… 7
（２）金融再生法ベースのカテゴリーによる開示（単体） …… 8
（３）自己資本比率（国際統一基準）（単体・連結） …… 8
（４）時価のある有価証券の評価損益（単体） …… 8
（５）預金等・貸出金の残高（単体） …… 9
（参考）預り資産残高（単体） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀の経済政策等による円安・株高により、大企業を中心とする企業収益の改善や消費税増税前の個人消費動向等の一部に回復の兆しが見え始め、経済全体では緩やかな回復局面にありました。

このような経済状況下、当行の連結ベースでの経営成績は以下のとおりとなりました。

グループ全体の経常収益は、利回り低下による貸出金利息等が減少したことを主な要因として、前年同期に比べ４億52百万円減少し467億86百万円となりました。一方、経常費用は，金融派生商品費用、株式等償却及び偶発損失引当金繰入額等の減少により、前年同期に比べ14億67百万円減少し389億68百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期に比べ10億14百万円増加し78億17百万円となりました。また、前期に退職給付制度改定益等を特別利益に計上したことにより、特別利益が前年同期比26億17百万円減少したことから、四半期純利益は前年同期に比べ11億26百万円減少し45億94百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

預金の当第３四半期連結会計期間末残高につきましては、前連結会計年度末に比べ、1,186億76百万円増加し３兆283億93百万円となりました。預金の増加のうち、個人預金につきましては、579億15百万円の増加となりました。

貸出金の当第３四半期連結会計期間末残高につきましては、事業性や個人融資の増強等により、前連結会計年度末に比べ、495億58百万円増加し２兆1,218億90百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成25年10月25日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」の連結業績予想から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の処理）

当行及び連結子会社の税金費用は、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
現金預け金	174,814	191,691
コールローン及び買入手形	1,668	11,332
商品有価証券	100	40
有価証券	908,294	968,072
貸出金	2,072,332	2,121,890
外国為替	3,423	3,924
リース債権及びリース投資資産	22,411	21,639
その他資産	26,390	28,364
有形固定資産	35,918	35,465
無形固定資産	1,730	2,075
繰延税金資産	1,277	1,210
支払承諾見返	12,229	11,638
貸倒引当金	△24,163	△22,472
資産の部合計	3,236,427	3,374,872
負債の部		
預金	2,909,717	3,028,393
譲渡性預金	46,340	48,240
コールマネー及び売渡手形	6,583	6,850
債券貸借取引受入担保金	2,879	3,148
借用金	18,070	19,598
外国為替	152	79
その他負債	23,690	23,391
賞与引当金	1,122	278
役員賞与引当金	55	42
退職給付引当金	6,002	5,859
役員退職慰労引当金	676	611
睡眠預金払戻損失引当金	352	347
偶発損失引当金	3,933	4,070
利息返還損失引当金	247	236
繰延税金負債	5,130	10,633
再評価に係る繰延税金負債	3,832	3,793
支払承諾	12,229	11,638
負債の部合計	3,041,016	3,167,214
純資産の部		
資本金	25,090	25,090
資本剰余金	18,645	18,645
利益剰余金	111,561	114,895
自己株式	△231	△238
株主資本合計	155,066	158,393
その他有価証券評価差額金	32,538	41,326
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	4,064	3,993
その他の包括利益累計額合計	36,602	45,319
少数株主持分	3,742	3,945
純資産の部合計	195,410	207,657
負債及び純資産の部合計	3,236,427	3,374,872

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
経常収益	47,239	46,786
資金運用収益	29,428	28,483
（うち貸出金利息）	22,879	21,197
（うち有価証券利息配当金）	6,334	7,100
役務取引等収益	5,797	5,780
その他業務収益	11,705	11,556
その他経常収益	307	966
経常費用	40,436	38,968
資金調達費用	1,660	1,451
（うち預金利息）	1,372	1,173
役務取引等費用	1,694	1,515
その他業務費用	9,066	8,740
営業経費	25,771	25,760
その他経常費用	2,243	1,500
経常利益	6,803	7,817
特別利益	2,646	28
固定資産処分益	49	24
退職給付制度改定益	2,255	―
収用補償金	336	―
その他の特別利益	4	4
特別損失	54	307
固定資産処分損	43	23
減損損失	10	283
税金等調整前四半期純利益	9,395	7,539
法人税等	3,425	2,738
少数株主損益調整前四半期純利益	5,969	4,800
少数株主利益	248	206
四半期純利益	5,720	4,594

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	5,969	4,800
その他の包括利益	4,477	8,787
その他有価証券評価差額金	4,472	8,787
繰延ヘッジ損益	5	△0
四半期包括利益	10,446	13,587
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,197	13,381
少数株主に係る四半期包括利益	249	206

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

４．四半期決算補足説明資料

（１）損益の状況（単体）

当第３四半期の経常収益は、361億円（通期予想比76.9％）となりました。
経常利益は68億円となり、四半期純利益は42億円となりました。
貸倒償却引当費用は、９億円となりました。

【単体】　（単位：百万円）　（単位：百万円）

	平成26年３月期 第３四半期	平成25年３月期 第３四半期	増減	平成26年３月期 通期予想
経常収益	36,124	36,346	△221	47,000
業務粗利益　①	31,673	31,972	△298	
資金利益	27,059	27,802	△742	
役務取引等利益	3,998	3,856	142	
その他業務利益	615	313	301	
（うち国債等債券損益）　②	(348)	(382)	(△33)	
経費(除く臨時処理分)（△）　③	24,289	24,340	△50	
人件費	14,302	14,646	△343	
物件費	8,937	8,598	339	
税金	1,049	1,096	△46	
実質業務純益（①－③）　④	7,383	7,631	△247	
コア業務純益（④－②）	7,034	7,249	△214	
一般貸倒引当金繰入額（△）　⑤	△321	42	△364	
業務純益	7,704	7,588	116	
臨時損益	△826	△1,892	1,065	
不良債権処理額（△）　⑥	1,275	1,253	22	
株式等関係損益	723	△323	1,047	
その他臨時損益	△274	△315	40	
経常利益	6,878	5,696	1,182	6,000
特別損益	△289	2,586	△2,876	
税引前四半期純利益	6,588	8,283	△1,694	
法人税等（△）	2,339	2,986	△647	
四半期（当期）純利益	4,249	5,296	△1,046	3,600

貸倒償却引当費用（⑤＋⑥）	954	1,296	△341

（２）金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)

金融再生法ベース開示不良債権額は、平成24年12月末比11億円増加して886億円となり、対象債権合計比は、4.12%となりました。

【単体】 （単位：百万円） （単位：百万円）

	平成25年12月末	平成24年12月末	増減	(参考) 平成25年３月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,990	11,880	△890	12,887
危険債権	56,342	52,557	3,784	53,233
要管理債権	21,281	23,024	△1,742	22,596
合計	88,613	87,462	1,151	88,717
対象債権合計	2,150,462	2,139,418	11,043	2,103,560
対象債権合計比（%）	4.12	4.09	0.03	4.22

（３）自己資本比率（国際統一基準）

平成25年12月末の自己資本比率（国際統一基準）については、現在算出中であり、計数が確定次第、別途お知らせします。

（４）時価のある有価証券の評価損益（単体）

その他有価証券の評価損益は、平成24年12月末比324億円増加して、621億円の評価益となりました。

【単体】 （単位：百万円） （単位：百万円）

	平成25年12月末			平成24年12月末			(参考) 平成25年３月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
その他有価証券	62,149	64,064	1,914	29,672	32,366	2,694	48,990	50,472	1,481
株式	54,444	55,292	847	20,069	21,824	1,754	35,263	36,521	1,258
債券	7,506	7,959	453	8,644	9,155	510	12,430	12,564	133
その他	198	811	613	958	1,387	428	1,296	1,386	89

（注）１．その他有価証券については、時価評価しておりますので、上記の表上の評価損益は、貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

２．満期保有目的の債券は保有しておりません。

（５）預金等・貸出金の残高（単体）

預金等残高（預金＋譲渡性預金）は、平成24年12月末比601億円増加し、３兆826億円となりました。そのうち個人預金は、平成24年12月末比447億円増加し、２兆376億円となりました。

貸出金は、平成24年12月末比142億円増加し、２兆1,230億円となりました。そのうち消費者ローンは平成24年12月末比245億円増加し、6,550億円となりました。

【単体】　（単位：百万円）　（単位：百万円）

	平成25年12月末	平成24年12月末	増減	（参考）平成25年３月末
預金等	3,082,664	3,022,500	60,163	2,961,336
うち個人預金	2,037,679	1,992,935	44,744	1,979,764
貸出金	2,123,021	2,108,784	14,237	2,073,987
うち消費者ローン	655,008	630,479	24,528	636,180

（注）　預金等＝預金＋譲渡性預金

（参考）預り資産残高（単体）

【単体】　（単位：百万円）　（単位：百万円）

	平成25年12月末	平成24年12月末	増減	（参考）平成25年３月末
投資信託	91,359	91,349	9	100,567
公共債	107,136	127,442	△20,306	123,245
保険商品	170,499	145,667	24,832	151,962
外貨預金	25,107	28,558	△3,451	28,431
合計	394,103	393,018	1,084	404,206